

あさやけ



アコモード新年会

一月一日に新年会、十三日に新年祝賀会を取り行いました。新年会では一年の始めという事もあり、海老原施設長の言葉を頂き、乾杯の音頭と共に入居者様と乾杯をしました。乾杯の後、入居者様はおせち料理を召し上がり、新年を無事に迎えられた事を喜んでおられます。また、戸部職員、土棚職員の着物姿は特に大好評で皆さん「綺麗ね。」と口ぐちに話され、中には見惚れてる方もおられ、お正月の雰囲気を楽しまれました。



戸部職員

土棚職員



猿のマネをする久保職員



祝賀会では、海老原施設長に挨拶を頂き、参加者全員で『年の初め』を斉唱しました。地域ボランティアによる『南京玉すだれ』を披露して頂き、普段なかなか見る事の出来ない『南京玉すだれ』の七変化に驚かれ、また皆様笑顔になられていました。職員の余興では、申年にちなんで宮田主任、徳應主任が、猿に扮した佐藤職員、久保職員と『猿回し』を披露し、またフラフープやパント相撲等を行い会場を盛り上げてました。入居者様に笑顔が見られて、とても楽しい一年の幕開けです。



お猿と一緒にハイチーズ!!

パント相撲では会場が湧きました。

新年祝賀会



宮田主任と徳應主任のダブル司会です。



機嫌をそこねてしまったお猿(佐藤職員)と宮田主任

アコモード餅つき大会

昨年の十二月二十八日アコモードでは恒例の餅つき大会が開催されました。

十二月の肌寒い青空の下でしたが、ストーブを焚いたり、ジャンパーなどの羽織物や入居者様同士で毛布をかぶり暖をとられている方もいらつしやいました。

餅つきが始まると、職員が杵をつく度に職員と共に入居者様も「よいしょっ！」と元気な掛け声を一緒に掛け、杵をつく回数が多くなると粘りの強いお餅になっていきます。

餅つきには、やはり力持ちが活躍しますよね！

体格の良い、力自慢の石井職員が大活躍して餅つきをする後ろ姿がたくましく入居者様の注目を一心に背負い杵を振り下しておりました。どんどん出来上がってくるお餅は、アツアツのうちに女性職員の繊細な手技により、新年にふさわしい鏡餅が作られました。出来た丸餅を入居者様と頂きましたが少し粒が残っており、味わいぶかいものでした。

歳神様に美味しい餅をお供えでき「今年一年が幸せでありますように」という気持ちが届いた事と思います。



力強く餅をつく石井職員

アコモードのおせち

アコモードのおせちについてご紹介します。

品目

- ・ちらし寿司
- ・黒豆
- ・若鶏の二色巻
- ・抹茶ロールケーキ
- ・栗きんとん
- ・ふわふわたまご巻

〈おせちの由来〉

黒豆

・元気に働けますように。

「まめ」は元来、丈夫・健康を意味する言葉です。「まめに働く」などの語呂合わせからきています。

栗きんとん

・豊かさ・勝負運を願って黄金色に輝く財宝にたとえて、豊かな一年を願う料理。日本中どこにもある栗は、山の幸の代表格で、「勝ち栗」と言われて、縁起がよいとして尊ばれてきている。



医務からのお知らせ

ノロウイルス流行の兆しに注意！

毎年、秋から冬にかけて流行するノロウイルス。

感染力がとても強いのが特徴です。まずは感染しない事が大切ですが、発症した後の処理のポイントを押さえておくことも重要です。

【症状は？】

嘔吐・下痢・腹痛・発熱等の症状がみられます。

・タオルは共有せず、自分の専用の清潔なタオルを用意する。

【感染経路】

・ノロウイルスに感染した生ものを食べる。

・嘔吐物や便の処理は、必ず塩素系漂白剤で行う。(キッチンハイターやブリーチなど)

・ノロウイルスに感染している人が調理したものを摂取する。

・処理した床(半径2mの範囲)は、塩素系の漂白剤を染み込ませた布や紙をかぶせ、十五分程放置する。靴の裏(スリッパの裏)も消毒し、使用した布や紙は袋を二重にして処分する。

【予防するには】

・手洗いがい。

・食べ物は必ず加熱処理する。

・手洗いうがいとは丁寧な。手の甲や爪、指の間もしっかり洗うこと。

あとかき

今年(うとし)は閏年です。一日多いだけで得した気分になり、一日を十二分に使えたらいいと思っています。しだいに暖かくなりますが寒い日は続きます。体調を崩さぬ様お気を付け下さい。今年もよろしくお願ひ致します。



2月の予定

お化粧	
ボランティア	2日
節分	3日
売店	12日
床屋	15日、16日
誕生日会	17日